

# 社協お知らせ

第6号

平成24年3月15日  
内部地区社会福祉協議会広報部

平成23年度は多くの方々、団体が表彰されました

## 表彰おめでとうございます

内部地区市民センター広報「お知らせ」で紹介されていますが、あらためて永年のご尽力と地域社会へのご貢献に感謝し、お慶び申し上げます

表彰の内容	表彰を受けた方 団体	表彰団体
厚生労働大臣特別表彰	田中 英子 さん 名倉 廣 さん	7月1日民生委員児童委員厚生労働大臣特別表彰伝達式
四日市市長表彰	中野 ヤス子さん	7月12日平成23年度四日市市民生委員児童委員大会
四日市市長表彰 四日市市老人クラブ連合会会長表彰 優良老人クラブ老人クラブ連合会会長表彰	東川 修さん 田中 鈴子さん 市川 辰之さん 采女が丘長寿会	9月23日(祝)第49回四日市市老人福祉大会
三重県老人クラブ連合会会長表彰 老人クラブ功労者	堀 廣司さん	10月13日第49回 三重県老人クラブ大会
優良老人クラブ連合会表彰	内部長寿会連合会	11月1・2日金沢市、第40回全国老人クラブ大会、平成23年度全国老人クラブ連合会会長表彰式
四日市市社会福祉協議会会長表彰 四日市市社会福祉協議会会長感謝	早川 千鶴子さん 内部っ子はげまし隊	11月9日 平成23年度四日市市社会福祉大会
永年勤続自治会会長表彰 5年表彰	前田 裕さん 田中 美登さん	11月14日 平成23年度 自治会会長大会
みえの防災大賞	内部地区自主防災協議会	12月4日メッセウイング・みえ「みえ地震対策の日シンポジウム」
永年勤続民生委員・児童委員表彰	河村 照美さん	全国民生委員児童委員連合会会長
郷土場誇る芸能大会「和み賞」	内部地区婦人会	平成24年1月14日四日市市第1回郷土が誇る芸能大会

内部地区ホームページ「かわら版」の記事から

23年9月~24年3月

## 内部のできごとピックアップ

ホームページへのアクセス <http://www.utsube.jp/> または

内部地区ホームページ

検索



### 采女城跡が四日市市の市民緑地に

平成23年9月1日

郷土の歴史遺産采女城跡が四日市市の第7番目の市民緑地に指定され、9月1日看板の除幕式が行われました。

采女城跡は平成14年から地域の有志が采女城跡保存会を結成して整備保存に取り組みはじめ、この間四日市市の個性あるまちづくりの助成を受けながら下草刈りや遊歩道、標識の整備のほか内部小学校の体験学習支援や講演会など多彩な活動を進めています。



### 貝家町の「わかたけ萩の里」で福祉講座

平成23年10月27日



梱包作業、クッキーづくりなどの作業や旅行や買い物などの体験活動についての話を聞いた後施設を見学して回りました。

受講者のほとんどがこの施設は初めてで、訪れた虹の会のメンバー、自治会役員、民生委員など36名の参加者は作業している利用者の皆さんの温かい対応に感激していました。

内部地区にある福祉施設の実態を知り、福祉制度への理解を深めることを目的として内部地区福祉講座の第2回目が10月27日社会福祉法人「わかたけ萩の里」で行われました。

この催しはボランティア虹の会と内部地区市民センターが主催しているもので第1回は9月27日に「うねめの里」で行われています。

副施設長の小西さんから「わかたけ萩の里」で利用者（生活介護を受けている40名）が行っているリサイクル作業、農作業、花の栽培、商品ポップの

## 防災訓練で初めての煙体験訓練

平成 23 年 11 月 27 日



11月27日平成23年度の内部地区総合防災訓練が内部小学校・内部東小学校・内部中学校・内部地区市民センターの4会場で行われ運営員等関係者及び地区住民代表計634人が参加しました。

今回の訓練内容は防災対策本部設営、地区住民の避難訓練と指定避難所の運営、アマチュア無線による情報収集と伝達などです。

会場の一つとなった内部東小学校の避難所では、昨年同様の担架の組み立て、

人工呼吸、AED対応などの体験訓練に加え、今回は新たに火災発生時を想定した煙体験装置のテントが設営されました。人体に安全な特殊な薬品を使った煙発生装置でテント内に煙を送風し参加者全員がテント内を通り抜ける煙体験をしました。参加者からは、「入った途端に五里霧中状態で、視界が妨げられ実際に起こったら怖いな」との感想が聞かれました。

## 東原町であったか交流「ふれあいまつり」

平成 23 年 12 月 3 日

東原町では初めてとなるあったか交流が12月3日「ふれあいまつり」と題して行われ約100名の住民が親睦を深めました。

あったか交流はこれまで主に高齢者や独居者、乳幼児の支援活動として各町で取り組まれてきていますが、東原町ではこれを住民相互の親睦交流の機会とし、心豊かな町づくりにつなげる町ぐるみ活動として開催しました。

当初は小古曾1号公園を会場として行う計画でしたが前夜の雨のため計画を縮小して集会所での開催となりました。

このため予定していた諏訪太鼓の演奏が中止となり、スケジュールはシンガーソングライター小次郎さんの演奏と歌、交通安全アドバイザーの皆さんによる交通安全教室、お餅つき、昼食懇親パーティーの後再び小次郎さんの出演となりました。

小次郎さんの演奏では「上を向いて歩こう」や「星影のワルツ」をみんなで合唱したり、交通安全教室では腹話術の人形に子どもたちが大喜び、子ども達の餅つき体験もあり、昼食にはつきたてのお餅と焼きうどんと豚汁が振る舞われ、参加した皆さんは大満足で楽しく過ごしました。



## 采女が丘で「里山保全の野外授業と自然観察会」

平成 23 年 11 月 30 日



11月30日采女が丘町の5号公園（見晴らし公園）で采女が丘町のボランティアグループ「グリーンパトロール」の活動の一環として、四日市農芸高校の協力を得て「里山保全のお話と自然観察会」が行われ住民、関係者約40名が参加しました。

「グリーンパトロール」（メンバー12名）は采女が丘町自治会が平成20年から進めている「美しい町づくり」活動を支援するボランティアとして平成21年に結成され、公園や回遊道路の剪定や植樹など環境整備を行っています。

す。

当日はグループの一員でもある、河辺采女が丘自治会長の開会挨拶で始まり、鈴鹿市在住で自然観察や里山保全など環境保全・教育で活躍されている桐生定巳先生の「里山を守る“保全のありかた”」と題して里山保全の大切さを訴えた野外授業の後、整備予定地区周辺の自然観察会や草木の名札付けなどの行事が行われ、参加者は里山の自然は住民と深く関わっていることを改めて勉強しました。

## 北小松町で復活伝統行事「どんど焼き」

平成 23 年 12 月 11 日

12月11日、朝6時、北風の吹きつける寒い朝、北小松町でどんど福寿会が主催する「どんど焼き」が行われ地域住民およそ60名が集まりました。この行事は毎年この時期に行われており、どんど焼きも7年目を迎え、今年はおよそ8メートルの一段と大きなどんどができました。

この行事は北小松町では昔からの伝統行事でしたが、戦後間もなく途絶えていました。その当時の子供たちも、今では長寿会の仲間入りです。何とか復活させようと立ち上がって12年前にどんど福寿会を結成し、復活させました。

町内北西の田の一角に立てたどんどに点火した火は見る間に燃え上がり、朝の明けやらぬ真つ暗な空を焦がしました。集まった人たちには燃え残った「熾（おき）」で焼いたお餅や焼き芋、お神酒がふるまわれました。

